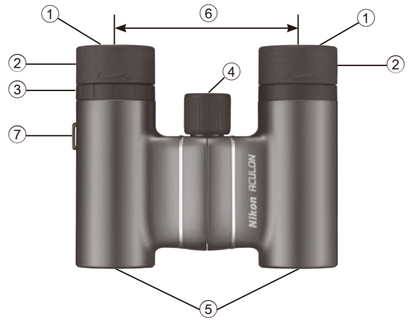
Nikon 双眼鏡 /*BINOCULARS/BINOCULARES/JUMELLES/FERNGLÄSER/BINOCOLO/БИНОКЛИ/BINÓCULO*



ACULON T02 8×21 / 10×21

使用説明書/**Instruction manual / Manual de instrucciones / Mode d'emploi / Bedienungsanleitung/ Manuale di istruzioni / Инструкция по эксплуатации / Manual de instruções**

Jp En Es Fr De It Ru Pb



各部名称

① 接眼レンズ
② 接眼目当て*
③ 視度調整リング
④ ピント合わせリング
⑤ 対物レンズ
⑥ 眼幅
⑦ ストラップ取付部

* 接眼目当て
- 眼鏡を使用する場合は、目当てを収納して使用します。
- 裸眼で使用する場合は、目当てを引き出して使用します。

Nomenclature

① Eyepieces
② Eyecups*
③ Diopter ring
④ Focusing ring
⑤ Objective lens
⑥ Interpupillary distance
⑦ Strap eyelet

* Eyecups
- For eyeglass wearers, use eyecups in the fully retracted position.
- For non-eyeglass wearers, use eyecups in the fully extended position.

Nomenclatura

① Oculares
② Ojeras*
③ Anillo de dioptrías
④ Anillo de enfoque
⑤ Lente del objetivo
⑥ Distancia interpupilar
⑦ Argolla para correa

* Ojeras
- Si lleva gafas, coloque las ojeras en la posición plegada por completo.
- Si no lleva gafas, coloque las ojeras en la posición extendida por completo.

Nomenclature

① Oculaires
② Œilletons*
③ Bague dioptrique
④ Bague de mise au point
⑤ Objectif
⑥ Distance interpupillaire
⑦ Œillet pour courroie

* Œilletons
- Les porteurs de lunettes peuvent utiliser les œilletons en position entièrement rétractée.
- Les personnes qui ne portent pas de lunettes peuvent utiliser les œilletons en position entièrement dépliée.

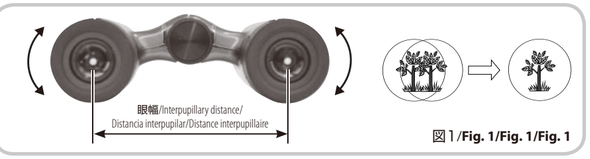


図1/**Fig. 1/Fig. 1/Fig. 1**

日本語

- 本製品は防水型ではありません。雨や水滴などが掛からないようにしてください。
- 仕様・外観などは改善のため予告なしに変更する場合があります。
- 本「使用説明書」に掲載されている文章・イラスト等の無断転載を禁じます。

アフターサービスについて

お買い上げいただきましたニコン双眼鏡を、安心してご愛用いただきますよう、次のとおり修理、アフターサービスを行っております。
- 本製品の補修用性能部品（その製品の機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後も5年間を目安に保有しております。ご使用いただいております製品が修理可能かどうかにつきましては、ご購入店、またはニコンのサービス機関へお問い合わせください。
- ニコンのサービス機関につきましては、「ニコンサービス機関のご案内」をご覧下さい。

付記

水没、火災、落下等による故障または破損で全損と認められる場合は、修理が不可能となります。なお、この故障または破損の程度の判定はニコンのサービス機関におまかせください。

はじめに

このたびは、ニコン双眼鏡をお買い上げいただき、ありがとうございます。
安全にお使いいただくために必ず以下の諸注意事項をお守りください。
1 ご使用の前に、この使用説明書の「安全上のご注意」、「使用上のご注意」、「使用方法」をよくお読みの上、正しくお使いください。
2 お読みになった後は製品のそばなど、いつも手元に置いて、ご使用ください。
この使用説明書には、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。内容をよく理解してから、製品をご使用ください。

⚠ 警告
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

使用上のご注意

この項目にある表示を無視して、誤った取り扱いをすると、製品の性能・機能を阻害する損害の発生が想定される内容を示しています。

安全上のご注意

⚠ 警告！

この製品で絶対に太陽を見ないでください！
太陽や強い光をのぞくと、目を痛めたり、失明する恐れがあります。使用時には細心の注意を払って太陽を絶対に見ないようにしてください。

⚠ 注意！
- この製品を不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。
- この製品を歩行中に使用しないでください。衝突や転倒により、けがの原因となることがあります。
- この製品のストラップを持って振り回さないでください。他人に当たりけがの原因となることがあります。
- この製品の付属ケース、ストラップや本機のゴム部分、接眼目当て等は、長期間の使用や保管の間に劣化し、衣類などを汚すことがあります。ご使用になる前に点検し、劣化による異常が見られた場合は、ニコンのサービス機関にご相談ください。
- この製品の長時間使用を繰り返しますと接眼目当てにより皮膚に炎症を起こすことがあります。もし、疑わしい状態が現れましたら、直ちに使用を中止し、医師に相談してください。
- この製品の眼幅調整や視度調整を行うとき、指をはさみ、けがをすることがあります。小さなお子様の使用につきましては、特にご注意ください。
- この製品の包装に使用されるポリ袋などを小さなお子様の手に届くところに置かないでください。口や鼻をふさぎ、窒息の原因になることがあります。
- キャップ、接眼目当てなどお子様が誤って飲むことがないようにしてください。万一、お子様が飲みこんだ場合は、直ちに医師に相談してください。
- 分解しないでください。この製品の修理はニコンのサービス機関に依頼してください。

使用上のご注意

〔取り扱い・操作〕
- ボディーを制限以上に、開かないようにしてください。また、「視度調整リング」「ピント合わせリング」も、制限以上に回さないでください。
- この製品に雨や水しぶき、砂や泥がかからないようにしてください。
- この製品に衝撃を与えないでください。
- 誤って強い衝撃を与えてしまったり、地面に落としたりして、見え方がおかしくなったときや、水に浸してしまったときは、すぐにお買い上げ店、またはニコンのサービス機関にご相談ください。
- 冷たい戸外から温かい室内に入ったときなどの場合、急激な温度変化によって、一時的に、レンズ面が曇ることがあります。この場合は自然に曇りがなくなるまで、乾燥させてください。

〔保管〕
- 湿気の多いところでの保管・使用は、レンズ面にカビや曇りが生じやすくなります。風通しのよい、乾燥した場所に保管してください。とくに、雨の日や夜間に使用されたときは、室内で充分に乾かしてから保管してください。
- この製品を長期保管する場合は、プラスチック袋や気密性の高い容器に、乾燥剤と一緒に保管してください。それが不可能なときは、湿気の影響を受けやすい付属のケースから出して、別々に清潔で風通しの良い場所に保管してください。
- 炎天下の自動車の中や、ヒーターなどの高温度の発熱体のそばに、この製品を放置しないでください。製品の変形、故障の原因となります。

〔手入れ・保守〕
1. 「ピント合わせリング」や「視度調整リング」などの回転部分に入った砂・ゴミは、ハケでよく払ってください。
2. 本体のお手入れは、ブロアー＊でゴミやホコリを軽く吹き払ったあと、柔らかい清潔な布で軽く拭いてください。とくに、海辺等で使ったあとは、湿った柔らかい清潔な布で塩分を拭き取り、次に乾いた布で軽く拭いて乾かしてください。ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、有機溶剤を含むクリーナーなどを汚れ落としに使わないでください。
※ ブロアー＊：ノズルから空気をいきおいよく吹き出すことができるゴム製の清掃道具
3. レンズ面のホコリは、柔らかい油気のないハケで払うようにして、とりのぞいてください。
4. レンズ面についた指紋などの汚れは、柔らかい清潔な布に無水アルコール（エタノール）または市販のレンズクリーナーを少量湿らせ、レンズの中央から外側へゆっくりと円を描くように拭き取ってください。硬いもので拭くと傷がつく事がありますのでご注意ください。

構成

- 双眼鏡ボディー　1個
- ストラップ　1本
- ソフトケース　1個
- 接眼キャップ　2個

注）対物キャップは付属しません。

使用方法

1） 眼幅を合わせる
①接眼レンズを覗き込み、本体を図1の矢印のように開閉して、視野がひとつの円になるように調整します。

2） 視度調整
左右の視力の違いを補正します。
1 ④ピント合わせリングを回して、左目のピントを合わせます。
2 ③視度調整リングを回して、右目のピントを合わせます。
※ ③視度調整リング・④ピント合わせリングともに、遠くのものは時計回りに、近くのものは反時計回りに回すと、ピントが合います。
※ 調整後の③視度調整リングの値を記録すれば、次回の視度調整が簡単になります。

3） ピント合わせ
目標物を変えた時は、④ピント合わせリングのみを回してピントを合わせます。

仕様

形式		ダハプリズム中央繰り出し式	
型名		ACULON T02 8×21	ACULON T02 10×21
倍率	(×)	8	10
対物レンズ有効径	(mm)	21	21
実視界	(°)	6.3	5.0
見掛け視界	(°)*	47.5	47.2
1,000m 先の視界	(m)	110	87
射出ひとみ径	(mm)	2.6	2.1
明るさ		6.8	4.4
アイレリーフ	(mm)	10.3	8.3
最短合焦距離	(m)**	3.0	3.0
高さ	(mm)	87	87
幅	(mm)	104	104
厚み	(mm)	34	34
質量	(g)	195	195
眼幅調整範囲	(mm)	56～72	56～72

* 関係式「tan ω' = Γ x tan ω」で算出した値。 見掛け視界:2 ω' 、倍率: Γ 、実視界: 2 ω
** 調節をしていない正視眼の場合

English

PRECAUTIONS

Thank you for purchasing these Nikon binoculars.
Strictly observe the following guidelines in order to use the equipment properly and avoid potentially dangerous accidents.
1 Before using the product, thoroughly read the "SAFETY PRECAUTIONS","OPERATION PRECAUTIONS" and the instructions accompanying the product on correct use.
2 Keep these instructions within easy reach for reference.
In order to protect you and third parties from possible injury and/or property damage or loss, you are kindly requested to pay close attention to all instructions, warnings and cautions regarding the use and care of this product.

⚠ WARNING
This indication alerts you to the fact that any improper use ignoring the contents described herein can result in potential death or serious injury.

⚠ CAUTION
This indication alerts you to the fact that any improper use ignoring the contents described herein can result in potential injury or may cause only physical damage.

OPERATION PRECAUTIONS
The items contained in this section alert you to the fact that any improper use ignoring the contents described herein may negatively affect product performance and functionality.

SAFETY PRECAUTIONS

⚠ WARNING!
Never look at the sun directly while using binoculars/monocular.
Looking directly at the sun or intense light may seriously damage the eyes or cause blindness.

⚠ CAUTION!
- Do not leave the binoculars/monocular in an unstable place. They may fall and cause injury.
- Do not look through the binoculars/monocular while walking. You may walk into unexpected objects and get hurt.
- Do not swing the binoculars/monocular by their straps. They may hit someone and cause injury.
- The soft case, strap, and external materials utilized on binoculars/monocular and eyecups may deteriorate due to aging and stain clothes. To prevent this, check their condition before each use, and consult with a Nikon authorized service representative if such deterioration is found.
- If you use the eyecups for a long period of time, you may suffer skin inflammation. If you develop any symptoms, stop use and consult a doctor immediately.
- Be careful not to pinch your finger when adjusting interpupillary distance or diopter. Be particularly careful if you let small children use the binoculars.
- Do not leave the polyethylene bag used for packaging within small children's reach. Children may put it on their mouths and suffocate.
- Be careful that small children do not inadvertently swallow the cap or eyecup. If it does happen, consult a doctor immediately.
- Do not disassemble the binoculars/monocular. Repair should be referred to a Nikon authorized service representative.

OPERATION PRECAUTIONS

OPERATION AND CONTROLS

- Do not open the right and left binocular tubes beyond their limits. Also be careful not to rotate the diopter ring and focusing ring beyond their limits.
- Avoid rain, water splashes, sand and mud.
- Always protect binoculars/monocular from shock. If you cannot obtain a normal image after dropping or getting the binoculars/monocular wet, take them immediately to a Nikon authorized service representative.
- When exposed to sudden temperature changes, water condensation may occur on lens surfaces. In this case, thoroughly dry the binoculars/ monocular at room temperature.

STORAGE

- Water condensation or mold may occur on lens surfaces because of high humidity. Therefore, store the binoculars/monocular in a cool, dry place. After use on a rainy day or at night, thoroughly dry them at room temperature, then store in a cool, dry place.
- For long term storage, keep binoculars/ monocular in a plastic bag or an airtight container with a desiccant. If this is not possible, store in a clean, well-ventilated place, separate from the case, as they are easily affected by moisture.
- Do not leave the binoculars/monocular in a car on a hot or sunny day, or near heat generating equipment. This may damage or negatively affect them.

MAINTENANCE & STORAGE

1. Remove dust trapped in the focusing ring, diopter ring, or other rotating parts with a soft brush.
2. After having removed dust with a blower, clean the body surface using a soft, clean cloth. After use at the seaside, lightly soak a soft, clean cloth with water and wipe off salt that may be on the body surface. Then wipe the body surface with a dry cloth. Do not use benzene, thinner, or other organic solvent.
3. When removing dust on the lens surface, use a soft oil-free brush.
4. When removing stains or smudges like fingerprints from the lens surfaces, wipe the lenses very gently with a soft clean cotton cloth. Use a small quantity of pure alcohol (ethanol) or lens cleaner available in stores to wipe stubborn smudges, from the center of the lens to the outside in a circular motion. Do not use anything hard as it may scratch the lens surface.

SUPPLIED ITEMS

- Binocular　×1
- Strap　×1
- Soft case　×1
- Eyepiece cap　×2

Note: Objective lens caps are not included.

OPERATION

1) Adjusting interpupillary distance

While looking at a subject through the ① Eyepieces, gently rotate the binocular body until the two images of the subject become one (Fig. 1).

2) Diopter adjustment

(Balancing right and left eyesight)
1 Rotate the ④ Focusing ring until you obtain a sharp image of your subject in the left eye.
2 Rotate the ③ Diopter ring of the right eyepiece until you obtain a sharp image of the same subject in the right eye.
* For focusing with the ③ Diopter ring or ④ Focusing ring, rotate counterclockwise to focus on a nearby subject, or clockwise for a distant subject.
* With the focus correctly adjusted, record the ③ Diopter ring index position for easier future diopter adjustment.

3) Focusing

When you view a different subject, adjust the ④ Focusing ring until you obtain a sharp image.

SPECIFICATIONS

Type		Roof-prism central focusing type	
Model		ACULON T02 8×21	ACULON T02 10×21
Magnification	(×)	8	10
Effective diameter of objective lens	(mm)	21	21
Real field of view	(°)	6.3	5.0
Angular field of view (apparent)	(°)*	47.5	47.2
Field of view at 1,000m	(ft)	330	262
	(m)	110	87
Exit pupil	(mm)	2.6	2.1
Relative brightness		6.8	4.4
Eye relief	(mm)	10.3	8.3
Close focusing distance	(ft)**	9.8	9.8
	(m)**	3.0	3.0
Length	(in)	3.4	3.4
	(mm)	87	87
Width	(in)	4.1	4.1
	(mm)	104	104
Thickness	(in)	1.3	1.3
	(mm)	34	34
Weight	(oz)	6.9	6.9
	(g)	195	195
Interpupillary distance adjustment	(mm)	56-72	56-72

* The number calculated by the formula [tan ω' = Γ x tan ω]
Apparent field of view: 2 ω', Magnification: Γ, Real field of view: 2 ω
** With normal eyesight without accommodation

- This product is not waterproof. Therefore, avoid getting it wet from rain, water splashes, etc.
- To keep your binoculars in excellent condition, Nikon Vision recommends regular servicing by an authorized dealer.

- Specifications and design are subject to change without notice.
- No reproduction in any form of this "Instruction Manual," in whole or in part (except for brief quotation in critical articles or reviews), may be made without written authorization from NIKON VISION CO., LTD.

Español

PRECAUCIONES

Gracias por adquirir estos binoculares Nikon.
Siga atentamente estas directrices para utilizar el equipo adecuadamente y evitar problemas potencialmente peligrosos.
1 Antes de utilizar este producto, lea detenidamente las "PRECAUCIONES DE SEGURIDAD", "PRECAUCIONES DE FUNCIONAMIENTO" y las instrucciones sobre el uso correcto que se incluyen con el producto.
2 Mantenga estas instrucciones al alcance para consultarlas siempre que sea necesario.
Para evitar que tanto usted como cualquier otra persona puedan sufrir daños o pérdidas materiales, le pedimos que preste especial atención a todas las instrucciones, advertencias y precauciones relativas al uso y cuidado de este producto.

⚠ ADVERTENCIA
Esta indicación le advierte sobre el hecho de que cualquier uso indebido que ignore el contenido aquí descrito, puede ocasionar posibles lesiones graves o incluso la muerte.

⚠ PRECAUCIÓN
Esta indicación le advierte sobre el hecho de que cualquier uso indebido que ignore el contenido aquí descrito, puede ocasionar posibles lesiones graves o provocar solo daños físicos.

PRECAUCIONES DE FUNCIONAMIENTO
Los elementos de esta sección le advierten sobre el hecho de que cualquier uso indebido que ignore el contenido aquí descrito, puede afectar negativamente al rendimiento y funcionalidad del producto.

PRECAUCIONES DE SEGURIDAD

⚠ ¡ADVERTENCIA!
Nunca mire directamente al sol a través de estos binoculares/monocular.
Mirar directamente al sol o a una luz intensa podría provocarle daños graves en la visión o ceguera permanente.

⚠ ¡PRECAUCIÓN!
- No deje los binoculares/monocular en un lugar inestable. Pueden caerse y provocar heridas.
- No mire a través de los binoculares/monocular mientras camina. Podría tropezarse con algo y sufrir algún daño.
- No sujete los binoculares/monocular por la correa y los balancee como si fueran un péndulo. Puede golpear a alguien y herirlo.
- El estuche blando, la correa y los materiales externos utilizados en los binoculares/monocular, así como en las ojeras, pueden deteriorarse con el tiempo y manchar la ropa. Para evitarlo, compruebe su estado antes de cada utilización y póngase en contacto con un representante del servicio técnico autorizado de Nikon si observa dicho deterioro.
- Si utiliza las ojeras durante mucho tiempo, puede notar una inflamación en la piel. Si presenta algún síntoma, deje de usarlo y póngase inmediatamente en contacto con un médico.
- Tenga cuidado de no pillarse los dedos al ajustar la distancia interpupilar o configurar el ajuste de dioptrías. Tenga especial cuidado si permite que los niños utilicen los binoculares.
- No deje la bolsa de polietileno que se haya utilizado para el embalaje al alcance de niños pequeños. Se la podrían introducir en la boca y asfixiarse.
- Intente evitar que los niños pequeños ingieran accidentalmente la tapa o la ojera. En caso de ingestión, póngase inmediatamente en contacto con un médico.
- No desmonte los binoculares/monocular. La reparación deberá realizarla únicamente un representante del servicio técnico autorizado de Nikon.

PRECAUCIONES DE FUNCIONAMIENTO

FUNCIONAMIENTO Y CONTROLES

- No abra los cilindros binoculares derecho e izquierdo más allá de su límite. Tenga cuidado de no girar el anillo de dioptrías y el anillo de enfoque más allá de su límite.
- Evite la lluvia, salpicaduras de agua, arena y lodo.
- Proteja siempre los binoculares/monocular de los golpes. Si no puede obtener una imagen normal después de que los binoculares/monocular caigan o se mojen, llévelos inmediatamente a un representante del servicio técnico autorizado de Nikon.
- Si se exponen a repentinos cambios de temperatura, se puede formar condensación de agua sobre la superficie del objetivo. En este caso, seque a conciencia los binoculares/monocular a temperatura ambiente.

ALMACENAMIENTO

- Un elevado índice de humedad puede ocasionar condensación de agua o la formación de moho en la superficie del objetivo. Guarde los binoculares/monocular en un lugar fresco y seco. Después de usarlos en un día lluvioso o de noche, séquelos a conciencia a temperatura ambiente y guárdelos en un lugar fresco y seco.
- Para almacenamientos a largo plazo, coloque los binoculares/monocular en una bolsa de plástico o en un recipiente hermético con un desecante. Si esto no fuera posible, guárdelos en un lugar limpio, bien ventilado, fuera del estuche, ya que pueden verse fácilmente afectados por la humedad.
- No deje los binoculares/monocular dentro de un coche en un día caluroso o soleado, o cerca de equipos que generen calor. Esto podría dañarlos o afectarles negativamente.

MANTENIMIENTO Y ALMACENAMIENTO

1. Limpie el polvo atrapado en el anillo de enfoque, anillo de dioptrías u otras piezas giratorias con un cepillo suave.
2. Después de limpiar el polvo con una perilla, limpie la superficie del cuerpo con un paño suave y limpio. Si lo ha utilizado cerca del mar, humedezca un paño suave y limpio con agua y elimine la sal de la superficie del cuerpo. A continuación, limpie la superficie del cuerpo con un paño seco. No utilice bencenо, disolvente u otros disolventes orgánicos.
3. Limpie el polvo de la superficie del objetivo con un cepillo suave que no contenga aceite.
4. Al limpiar las manchas de suciedad o huellas dactilares de la superficie del objetivo, límpielas suavemente con un paño de algodón limpio y suave. Utilice un poco de alcohol puro (etanol) o limpiador de objetivos disponible en tiendas para limpiar las manchas resistentes, desde el centro del objetivo hacia el exterior con un movimiento circular. No utilice nada duro ya que podría rayar la superficie del objetivo.

ACCESORIOS SUMINISTRADOS

- Binoculares　×1
- Correa　×1
- Estuche blando　×1
- Tapa de los oculares　×2

Nota: no se incluyen las tapas de las lentes del objetivo.

FUNCIONAMIENTO

1) Ajuste de la distancia interpupilar

Mientras mira a un sujeto a través de los ① Oculares, gire suavemente el cuerpo de los binoculares hasta que las dos imágenes del sujeto se conviertan en una (Fig. 1).

2) Ajuste de dioptrías

(Balance de visión derecha e izquierda)
1 Gire el ④ Anillo de enfoque hasta que obtenga una imagen nítida del sujeto en el ocular izquierdo.
2 Gire el ③ Anillo de dioptrías del ocular derecho hasta que obtenga una imagen nítida del mismo sujeto en el ocular derecho.
* Para enfocar con el ③ Anillo de dioptrías o con el ④ Anillo de enfoque, gire hacia la izquierda para enfocar un sujeto cercano, o hacia la derecha para enfocar un sujeto distante.
* Una vez se ha ajustado el enfoque correctamente, recuerde la posición de índice del ③ Anillo de dioptrías para facilitar el ajuste de dioptrías en el futuro.

3) Enfoque

Cuando el sujeto cambie, ajuste el ④ Anillo de enfoque hasta que obtenga una imagen nítida.

ESPECIFICACIONES

Tipo	Tipo de enfoque central de prisma de techo	
Modelo	ACULON T02 8×21	ACULON T02 10×21
Ampliación	(×)	8	10
Diámetro efectivo de la lente del objetivo	(mm)	21	21
Campo de visión real	(°)	6,3	5,0
Campo de visión angular (aparente)	(°)*	47,5	47,2
Campo de visión a 1.000 m	(m)	110	87
	(pies)	330	262
Pupila de salida	(mm)	2,6	2,1
Brillo relativo		6,8	4,4
Relieve ocular	(mm)	10,3	8,3
Distancia de enfoque mínima	(m)**	3,0	3,0
	(pies)**	9,8	9,8
Longitud	(mm)	87	87
	(pulg.)	3,4	3,4
Anchura	(mm)	104	104
	(pulg.)	4,1	4,1
Grosor	(mm)	34	34
	(pulg.)	1,3	1,3
Peso	(gramos)	195	195
	(onzas)	6,9	6,9
Ajuste de la distancia interpupilar	(mm)	56-72	56-72

* El número calculado con la fórmula [tan ω' = Γ x tan ω]
Campo de visión aparente: 2 ω', Ampliación: Γ, Campo de visión real: 2ω
** Con visión normal sin adaptación

- Este producto no es a prueba de agua. No lo exponga a la lluvia, salpicaduras etc.
- Para mantener sus binoculares en excelentes condiciones, Nikon Vision recomienda un servicio regular en un distribuidor autorizado.

- Las especificaciones y el diseño están sujetos a cambios sin previo aviso.
- Se prohíbe la reproducción de este "Guía del producto" en cualquier forma, ya sea en su totalidad o en parte (excepto citas breves en artículos críticos o revisiones), sin la autorización escrita de NIKON VISION CO., LTD.

Français

PRÉCAUTIONS

Merci d'avoir porté votre choix sur ces jumelles Nikon.
Pour utiliser l'équipement de manière correcte et éviter tout danger potentiel, observez strictement les instructions suivantes.
1 Avant d'utiliser le produit, lisez attentivement les "RÈGLES DE SÉCURITÉ","PRÉCAUTIONS D'EMPLOI" et les instructions du mode d'emploi fourni avec le produit pour pouvoir l'utiliser de manière correcte.
2 Conservez ces instructions à portée de la main à titre de référence.
Toutes les instructions ainsi que les avertissements et les précautions concernant l'emploi et l'entretien du produit sont donnés afin d'éviter toute blessure ou perte de biens possible à l'utilisateur ou à une tierce personne.

⚠ ATTENTION
Avertit du fait qu'un emploi incorrect en ignorant les points ci-dessous peut se traduire par la mort ou de sérieuses blessures.

⚠ PRÉCAUTION
Avertit du fait qu'un emploi incorrect en ignorant les points ci-dessous peut se traduire par des blessures potentielles ou seulement des pertes matérielles.

PRÉCAUTIONS D'EMPLOI
Les indications de cette section avertissent du fait qu'un emploi incorrect, ne tenant pas compte des points ci-dessous, peut affecter les performances et la fonctionnalité du produit.

RÈGLES DE SÉCURITÉ

⚠ ATTENTION !
Ne regardez jamais directement le soleil avec des jumelles/une lunette.
Regarder directement le soleil ou une lumière intense peut gravement endommager la vue, voire rendre aveugle.

⚠ PRÉCAUTION !
- Ne laissez pas les jumelles/la lunette à un endroit instable. Elles pourraient tomber et provoquer des blessures.
- N'utilisez pas les jumelles/la lunette en marchant. Vous pourriez trébucher sur quelque chose et vous blesser.
- Ne vous amusez pas à balancer les jumelles/la lunette au bout de leur bandoulière. Elles pourraient heurter quelqu'un et provoquer des blessures.
- L'étui souple, la bandoulière et les matières extérieures des jumelles, ainsi que les œilletons, peuvent se détériorer avec le temps et tacher les vêtements. Pour éviter cet inconvénient, vérifiez leur état avant chaque utilisation, et consultez votre revendeur Nikon agréé si vous constatez une détérioration de ce genre.
- Si vous utilisez les œilletons pendant longtemps, ils peuvent provoquer une irritation cutanée. En cas d'inflammation, cessez l'utilisation et consultez immédiatement un médecin.
- Prenez garde de ne pas vous coincer les doigts en réglant la distance interpupillaire ou en effectuant le réglage dioptrique. Faites très attention si vous laissez de petits enfants utiliser les jumelles.
- Ne laissez pas le sac en polyéthylène utilisé pour l'emballage à portée des petits enfants. Ils pourraient le mettre dans la bouche et s'étouffer.
- Faites attention que les petits enfants n'avalent pas par inadvertance un capuchon ou un œilleton. Consultez immédiatement un médecin si cela arrive.
- Ne démontez pas les jumelles/la lunette. Les réparations doivent uniquement être effectuées par un représentant du service Nikon agréé.



PRÉCAUTIONS D'EMPLOI

FONCTIONNEMENT ET COMMANDES

- N'ouvrez pas excessivement les tubes oculaires droit et gauche. Ne tournez pas excessivement la bague dioptrique et le bague de mise au point.
- Protégez les jumelles contre la pluie, les éclaboussures d'eau, le sable et la boue.
- Évitez tout choc aux jumelles/la lunette. Si vous ne parvenez pas à obtenir une image normale après une chute ou après que les jumelles/la lunette aient été mouillées, amenez-les immédiatement chez un représentant du service Nikon agréé.
- En cas de changement de température brutal, de l'eau peut se condenser sur la surface des lentilles. Dans ce cas, laissez les jumelles/la lunette sécher entièrement à température ambiante.

STOCKAGE

- De la condensation ou de la moisissure peuvent se former sur la surface des lentilles en cas de forte humidité. Aussi, rangez les jumelles/la lunette dans un endroit frais et sec. Après utilisation un jour de pluie ou pendant la nuit, laissez-les sécher entièrement à température ambiante avant de les ranger dans un endroit frais et sec.
- Pour le stockage de longue durée, rangez les jumelles/la lunette dans un sac en plastique ou un récipient hermétique avec un produit déshydratant. Si ce n'est pas possible, rangez-les dans un endroit propre et bien aéré, séparément de l'étui souple, car elles sont sensibles à l'humidité.
- Ne laissez pas vos jumelles/votre lunette dans une voiture par temps chaud ou ensoleillé, ou près d'un appareil produisant de la chaleur. Cela pourrait les endommager ou affecter leur fonctionnement.

ENTRETIEN ET STOCKAGE

1. Éliminez la poussière coincée dans la bague de mise au point, la bague dioptrique ou toute autre pièce mobile avec un pinceau doux.
2. Après avoir éliminé la poussière avec un soufflet, nettoyez le boîtier avec un chiffon doux et sec. Après une utilisation au bord de la mer, utilisez un chiffon doux et propre légèrement humidifié d'eau pour éliminer le sel qui pourrait avoir adhéré à la surface. Puis, séchez la surface en l'essuyant avec un chiffon sec. N'utilisez pas de benzène, diluant ou autre solvant organique.
3. Servez-vous d'un pinceau doux non huileux pour dépoussiérer la surface des lentilles.
4. Pour éliminer les taches ou saletés comme les traces de doigts de la surface des lentilles, essuyez-les doucement avec un chiffon doux et propre. Utilisez une petite quantité d'alcool pur (éthanol) ou un nettoyant pour lentilles (disponible en magasin) pour nettoyer les taches tenaces, en partant du centre de la lentille vers l'extérieur et en effectuant des mouvements circulaires. N'utilisez aucun matériau dur car cela pourrait rayer la surface de la lentille.

ÉLÉMENTS FOURNIS

- Jumelles　×1
- Courroie　×1
- Étui souple　×1
- Capuchon d'oculaire　×2

Remarque : Bouchons d'objectif non fournis.

FONCTIONNEMENT

1) Réglage de la distance interpupillaire

Tout en regardant un sujet par les oculaires ①, tournez délicatement le corps des jumelles jusqu'à ce que les deux images du sujet ne fassent plus qu'une (Fig. 1).

2) Réglage dioptrique

(Équilibre entre la vision droite et la vision gauche)
1 Tournez la bague de mise au point ④ jusqu'à ce que vous obteniez une image nette du sujet dans l'oculaire gauche.
2 Tournez la bague dioptrique ③ de l'oculaire droit jusqu'à l'obtention d'une image nette du même sujet dans l'oculaire droit.
* Pour effectuer la mise au point avec la bague dioptrique ③ ou la bague de mise au point ④, tournez dans le sens inverse des aiguilles d'une montre pour effectuer la mise au point sur un sujet proche, ou dans le sens des aiguilles d'une montre pour un sujet éloigné.
* La mise au point étant correctement réglée, notez la position d'index de la bague dioptrique ③ pour faciliter le réglage dioptrique par la suite.

3) Mise au point

Quand vous changez de sujet, tournez la bague de mise au point ④ jusqu'à obtenir une image nette.

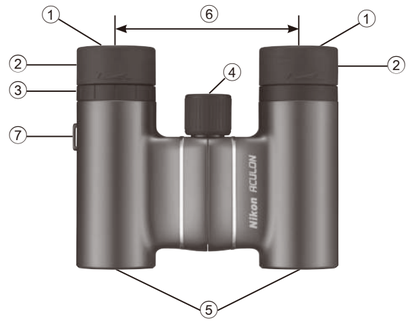
CARACTÉRISTIQUES

Type		Jumelles à prismes en toit (Dach) à mise au point centrale	
Modèle		ACULON T02 8×21	ACULON T02 10×21
Grossissement	(×)	8	10
Diamètre effectif de l'objectif	(mm)	21	21
Champ de vision (réel)	(°)	6,3	5,0
Champ angulaire de vision (apparent)	(°)*	47,5	47,2
Champ de vision à 1 000 m	(m)	110	87
	(pieds)	330	262
Pupille de sortie	(mm)	2,6	2,1
Luminosité relative		6,8	4,4
Dégagement oculaire	(mm)	10,3	8,3
Distance de focalisation proche	(m)**	3,0	3,0
	(pieds)**	9,8	9,8
Longueur	(mm)	87	87
	(pouces)	3,4	3,4
Largeur	(mm)	104	104
	(pouces)	4,1	4,1
Épaisseur	(mm)	34	34
	(pouces)	1,3	1,3
Poids	(g)	195	195
	(oz)	6,9	6,9
Réglage de la distance interpupillaire	(mm)	56-72	56-72

* Le nombre est calculé par la formule [tan ω' = Γ x tan ω]
Champ de vision (apparent) : 2 ω', Grandissement : Γ, Champ de vision (réel) : 2ω
** Avec une capacité visuelle normale, sans accommodation

- Ce produit n'est pas étanche. Evitez donc qu'il n'entre en contact avec de l'eau, de la pluie, etc...
- Pour maintenir vos jumelles en excellent état, Nikon Vision recommande un entretien régulier par un revendeur agréé.

- Les spécifications et la conception sont sujettes à modification sans préavis.
- Aucune reproduction totale ou partielle, sous quelle que forme que ce soit, (à l'exception de brèves citations dans des magazines) ne peut être faite sans autorisation écrite de NIKON VISION CO., LTD.



Teilebezeichnung

① Okulare
② Augenmuschel*
③ Dioptrien-Einstellring
④ Scharfstellring
⑤ Objektiv
⑥ Pupillenabstand
⑦ Trageriemenöse

* Augenmuscheln
- Verwenden Sie als Brillenträger die Augenmuscheln in der vollig zurückgeschobenen Stellung.
- Verwenden Sie als Nicht-Brillenträger die Augenmuscheln in der völlig herausgeschobenen Stellung

Nomenclatura

① Oculari
② Conchiglie oculari*
③ Anello di regolazione diottrica
④ Anello di messa a fuoco
⑤ Obiettivo
⑥ Distanza interpupillare
⑦ Occhiello per la tracolla

* Conchiglie oculari
- Per coloro che portano occhiali, utilizzare le conchiglie oculari nella posizione completamente arretrata.
- Per coloro che non portano occhiali, utilizzare le conchiglie oculari nella posizione completamente estesa.

Спецификация

① Окуляры
② Наглазники*
③ Кольцо диоптрийной настройки
④ Фокусировочное кольцо
⑤ Линза объектива
⑥ Межзрачковое расстояние
⑦ Ушко ремня

* Наглазники
- Для тех, кто носит очки, наглазники необходимо полностью втянуть.
- Для тех, кто не носит очки, наглазники необходимо полностью выдвинуть.

Nomenclatura

① Lentes oculares
② Oculares*
③ Anel de dioptria
④ Anel de foco
⑤ Objetiva
⑥ Distância interpupilar
⑦ Olhal da alça

* Oculares
- Para pessoas que usam óculos: use os oculares na posição totalmente retraída.
- Para pessoas que não usam óculos: use os oculares na posição totalmente estendida.

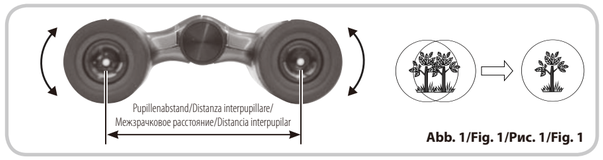


Abb. 1/Fig. 1/Рис. 1/Fig. 1

Deutsch

HINWEISE

Wir danken Ihnen für das Vertrauen, das Sie Nikon mit dem Kauf dieses Fernglases entgegenbringen.
Beachten Sie die folgenden Hinweise unbedingt, um die Ausrüstung richtig zu verwenden und mögliche Unfälle zu vermeiden.

1 Lesen Sie vor der ersten Verwendung des Produkts die „SICHERHEITSHINWEISE", „BEDIENUNGSHINWEISE" sowie die Bedienungsanweisung aufmerksam durch.
2 Bewahren Sie diese Anweisungen für spateres Nachschlagen sorgfältig auf.

Die in diesen Anweisungen beschriebenen Sicherheitshinweise dienen dazu, Verletzungen am eigenen Körper und an Dritten sowie Beschädigungen oder Verlust eigener oder fremder Gegenstände zu verhindern und die sichere und korrekte Bedienung des Produkts zu gewährleisten. Als Anwender machen Sie sich eingehend mit allen Punkten vertraut, bevor Sie das Produkt verwenden.

⚠ WARNUNG
Dieser Hinweis warnt davor, dass eine Nichtbeachtung der betreffenden Punkte zu schweren Verletzungen oder zum Tod führen kann.

⚠ VORSICHT
Dieser Hinweis warnt davor, dass eine Nichtbeachtung der betreffenden Punkte zu Verletzungen oder körperlichen Schäden führen kann.

BEDIENUNGSHINWEISE
Dieser Hinweis warnt davor, dass eine Nichtbeachtung der betreffenden Punkte die Leistung und Funktionalität des Produkts beeinträchtigt.

SICHERHEITSHINWEISE

⚠ WARNUNG!
Niemals mit dem Fernglas/Fernrohr direkt in die Sonne blicken.
Direktes Blicken in die Sonne oder in intensives Licht kann zu schweren Augenschäden oder Blindheit führen.

⚠ VORSICHT!
- Belassen Sie das Fernglas/Fernrohr niemals an einem unstabilen Ort. Es kann zu Boden fallen und zu Verletzungen führen.
- Blicken Sie niemals während des Gehens durch das Fernglas/Fernrohr. Sie könnten in unerwartete Hindernisse hineinlaufen und sich verletzen.
- Schwenken Sie das Fernglas/Fernrohr nicht an seinem Trageriemen. Sie könnten jemanden verletzen.
- Die Weichtasche, der Trageriemen und sonstige externe Teile am Fernglas/Fernrohr und Augenmuscheln können mit der Zeit Schaden nehmen und sich z. B. auf Kleidung abfärben. Prüfen Sie vor jeder Benutzung den Zustand dieser Teile und wenden Sie sich an einen von Nikon autorisierten Fachhändler, wenn Sie irgendwelche Schäden feststellen.
- Bei längerem Kontakt mit den Augenmuscheln kann es zu Hautentzündungen kommen. Stellen Sie in einem solchen Fall die Verwendung ein und suchen Sie unverzüglich einen Arzt auf.
- Achten Sie darauf, nicht Ihre Finger einzuklemmen, wenn Sie den Pupillenabstand oder die Dioptrieneinstellung ändern. Achten Sie besonders darauf, wenn Kleinkinder mit dem Fernglas umgehen.
- Halten Sie den Kunststoffbeutel, in dem das Fernglas/Fernrohr verpackt war, von Kleinkindern fern. Es droht Erstickungsgefahr.
- Verhindern Sie, dass Kleinkinder versehentlich Deckel oder Augenmuschel verschlucken. Sollte dies dennoch vorkommen, suchen Sie unverzüglich einen Arzt auf.
- Versuchen Sie niemals, das Fernglas/Fernrohr auseinanderzubauen. Bei Reparaturen wenden Sie sich an einen von Nikon autorisierten Fachhändler.

BEDIENUNGSHINWEISE

BEDIENUNG
- Öffnen Sie die rechten und linken Okulartuben nicht über ihre Grenzen hinaus. Drehen Sie niemals den Dioptrien-Einstellring, und den Scharfstellring gewaltsam über den Anschlag hinaus.
- Vermeiden Sie Regen, Wasserspritzer, Sand und Schmutz.
- Setzen Sie Ihr Fernglas/Fernrohr keinen Stößen aus. Wenn Sie kein normales Bild erzielen können, nachdem Ihr Fernglas/Fernrohr gegen etwas gestoßen oder nass geworden ist, bringen Sie es sofort zu einem von Nikon autorisierten Fachhändler.
- Bei starken plötzlichen Temperaturänderungen kann es an den Objektivoberflächen zu Kondensatbildung kommen. Lassen Sie das Fernglas/Fernrohr in dem Fall vollständig bei Zimmertemperatur trocknen.

AUFBEWAHRUNG
- Bei hoher Luftfeuchtigkeit kann es zu Kondensatbildung und Schimmelbefall kommen. Bewahren Sie das Fernglas/Fernrohr deshalb an einem kühlen, trockenen Ort auf. Nach Gebrauch im Regen oder in der Nacht lassen Sie das Fernglas/Fernrohr bei Zimmertemperatur vollständig trocknen, bevor Sie es an einem kühlen, trockenen Ort aufbewahren.
- Für die Langzeitaufbewahrung verwenden Sie einen Kunststoffbeutel oder einen luftdichten Behälter mit etwas Trockenmittel. Wenn dies nicht möglich ist, sorgen Sie für einen sauberen, gut belüfteten Ort, und bewahren Sie das Fernglas/Fernrohr ohne seine Tragetasche auf, weil diese sehr feuchtigkeitsanfällig ist.
- Belassen Sie das Fernglas/Fernrohr nicht in einem in der Sonne geparkten Fahrzeug oder in der Nähe von Heizungen und Warmluftauslässen. Andernfalls sind Leistungs- und Funktionsverluste die Folge.

PFLEGE UND AUFBEWAHRUNG
1. Entfernen Sie Staub vom Scharfstellring, vom Dioptrien-Einstellring und von anderen beweglichen Teilen mit einem weichen Pinsel.
2. Zum Reinigen entfernen Sie zunächst Staub mit einem Blasepinsel und wischen Sie den Körper dann mit einem weichen, sauberen Tuch sauber. Nach Gebrauch am Meer wischen Sie Salzreste mit einem leicht angefeuchteten, weichen Tuch weg und anschließend mit einem trockenen Tuch trocken. Verwenden Sie keine scharfen Lösungsmittel wie Waschbenzin oder Verdünner, da diese das Finish angreifen.
3. Zum Entfernen von Staub von den Objektivoberflächen verwenden Sie einen ölfreien Objektivreinigungspinsel.
4. Entfernen Sie Flecken und Fingerabdrücke von den Objektivoberflächen mit einem weichen, sauberen Baumwolltuch. Wischen Sie die Objektivoberflächen vorsichtig und ohne Kraftanwendung sauber. Besonders hartnäckige Verschmutzungen können mit einem Tropfen reinen Alkohol (Ethanol) oder handelsüblichem Objektivreiniger entfernt werden, indem Sie das Objektiv von der Mitte aus mit kreisenden Bewegungen reinigen. Verwenden Sie keine harten Gegenstände, da diese die Objektivoberfläche zerkratzen können.

LIEFERUMFANG

• Fernglas	× 1	• Weichtasche	× 1
• Trageriemen	× 1	• Okulardeckel	× 2

Hinweis: Objektivlinsenkappen sind nicht enthalten.

HANDHABUNG

1) Einstellen des Pupillenabstands
Blicken Sie durch die Okulare ① auf ein Beobachtungsobjekt und drehen Sie dabei das Fernglasgehäuse allmählich so lange, bis die beiden Objektbilder (Abb. 1) zur Deckung kommen.

2) Dioptrieneinstellung
(Einstellung auf die individuelle Sehstärke)
1 Blicken Sie durch das linke Okular, und stellen Sie durch Drehen des Scharfstellrings ④ auf ein Objekt scharf.
2 Blicken Sie dann durch das rechte Okular und fokussieren Sie mit Hilfe des Dioptrien-Einstellrings ③ auf dasselbe Objekt.

* Zur Scharfstellung mit dem Dioptrien-Einstellring ③ oder dem Scharfstellring ④ auf ein nahes Objekt im Gegenuhrzeigersinn drehen; zur Scharfeinstellung auf ein fernes Objekt im Uhrzeigersinn drehen.
* Merken Sie sich nach erfolgter Einstellung die Indexposition des Dioptrien-Einstellrings ③ für künftigen Gebrauch.

3) Scharfstellung
Für ein neues Objekt verstellen Sie den Scharfstellring ④ zur erneuten Schärfeneinstellung.

TECHNISCHE DATEN

Type		Mittelfokussierung mit Dachkantprisma	
Modell		ACULON T02 8×21	ACULON T02 10×21
Vergrößerung	(×)	8	10
Effektiver Objektivdurchmesser	(mm)	21	21
Sehfeld (objektiv)	(°)	6,3	5,0
Sehfeld (subjektiv)	(°)*	47,5	47,2
Sehfeld auf 1.000 m	(m) (ft)	110 330	87 262
Austrittspupille	(mm)	2,6	2,1
Lichtstärke		6,8	4,4
Abstand der Austritts pupille	(mm)	10,3	8,3
Mindestdistanz, ca.	(m)** (ft)**	3,0 9,8	3,0 9,8
Länge	(mm) (in)	87 3,4	87 3,4
Breite	(mm) (in)	104 4,1	104 4,1
Dicke	(mm) (in)	34 1,3	34 1,3
Gewicht	(g) (oz)	195 6,9	195 6,9
Pupillenabstand	(mm)	56-72	56-72

* Wert gemäß der Formel [tan ω' = Γ x tan ω]
Virtuelles Blickfeld: 2 ω', Vergrößerung: Γ, Reelles Blickfeld: 2 ω
** Bei normaler Sehkraft ohne Akkomodation

- Dieses Produkt ist nicht wasserdicht. Es darf daher nicht nass werden, d.h. mit Regen, Wasserspritzer usw. in Berührung kommen.
- Damit Sie viele Jahre ungetrübte Freude an Ihrem Fernglas haben, empfiehlt Nikon Vision die regelmäßige Wartung durch einen autorisierten Fachhändler.

- Änderungen der Konstruktion und der technischen Daten bleiben vorbehalten.
- Alle Rechte, auch die des auszugsweisen Nachdrucks (mit Ausnahme kurzer Zitate in technischen Besprechungen), ohne schriftliche Genehmigung durch NIKON VISION CO., LTD. bleiben ausdrücklich vorbehalten.

Italiano

PRECAUZIONI

Grazie per aver acquistato un binocolo Nikon.
Osservare scrupolosamente le istruzioni fornite qui di seguito per un impiego corretto e per evitare incidenti potenzialmente pericolosi.

1 Prima di utilizzare questo prodotto, leggere attentamente le "PRECAUZIONI PER LA SICUREZZA", "PRECAUZIONI PER IL FUNZIONAMENTO" e le istruzioni relative all'uso contro fornite unitamente ad esso.
2 Conservare il presente manuale di istruzioni per potervi fare riferimento agevolmente.

Per proteggere se stessi ed altri da possibili infortuni e/o danni a cose o perdite materiali, si richiede di prestare molta attenzione a tutte le istruzioni, avvertenze e precauzioni relative all'uso e alla cura di questo prodotto.

⚠ PERICOLO
Questa indicazione avverte l'utente che la mancata osservanza di quanto specificato di seguito durante l'uso può essere causa di infortuni o perfino di morte.

⚠ ATTENZIONE
Questa indicazione avverte l'utente che la mancata osservanza di quanto specificato di seguito durante l'uso può essere causa di infortuni o danni materiali.

PRECAUZIONI PER IL FUNZIONAMENTO
Le voci contenute in questo paragrafo avvertono l'utente la mancata osservanza di quanto specificato di seguito durante l'uso può compromettere funzionalità e prestazioni del prodotto.

PRECAUZIONI PER LA SICUREZZA

⚠ PERICOLO!
Non guardare mai direttamente il sole attraverso il binocolo/cannocchiale.
Guardare direttamente il sole o luce intensa potrebbe danneggiare gravemente la vista o causarne la perdita.

⚠ ATTENZIONE!
- Non lasciare il binocolo/cannocchiale in una posizione instabile, in quanto potrebbero cadere e essere causa di infortuni.
- Non camminare guardando attraverso il binocolo/monoculare, si potrebbe inciampare in oggetti imprevisti e ferirsi.
- Non fare oscillare il binocolo/cannocchiale mantenendolo per le cinghiette, in quanto potrebbero colpire altri soggetti ed essere causa di infortuni.
- Con il trascorrere del tempo, la custodia, la cinghietta e i materiali esterni utilizzati per il binocolo e le conchiglie oculari possono rovinarsi e macchiare i vestiti. Per evitare questo problema, controllarne le condizioni prima dell'uso e, qualora fossero presenti segni di deterioramento, rivolgersi a un centro assistenza autorizzato Nikon.
- L'uso prolungato delle conchiglie oculari può essere causa di infiammazioni cutanee. Nel caso in cui dovessere insorgere tali sintomi, interrompere l'uso dell'unità e consultare immediatamente un medico.
- Fare attenzione a non rimanere con il dito incastrato quando si procede alla regolazione della distanza interpupillare o alla regolazione diottrica. Prestare particolare attenzione se si lascia utilizzare il binocolo ai bambini.
- Non lasciare la busta in polietilene, usata per l'imballaggio, alla portata dei bambini, in quanto potrebbero metterla in bocca e soffocare.
- Assicurarsi che il cappuccio o la conchiglia oculare non vengano inghiottiti inavvertitamente dai bambini. Se ciò dovesse verificarsi, consultare immediatamente un medico.
- Non smontare il binocolo/cannocchiale. Eventuali riparazioni devono essere eseguite da un centro assistenza autorizzato Nikon.

PRECAUZIONI PER IL FUNZIONAMENTO

FUNZIONAMENTO E COMANDI
- Non superare il limite di apertura del tubo destro e sinistro del binocolo. Inoltre, prestare attenzione a non superare il limite di rotazione dell'anello di regolazione diottrica e dell'anello di messa a fuoco.
- Evitare pioggia, spruzzi d'acqua, sabbia e fango.
- Proteggere sempre il binocolo/monoculare da urti e colpi improvvisi. Se il binocolo/cannocchiale non dovesse riprodurre un'immagine normalmente in seguito a caduta o contatto con acqua, portarlo immediatamente presso un centro assistenza autorizzato Nikon.
- L'esposizione a brusche variazioni di temperatura potrebbe comportare la formazione di condensa sulla superficie delle lenti. In questo caso, far asciugare completamente il binocolo/cannocchiale a temperatura ambiente.

CONSERVAZIONE
- Dato che l'umidità elevata potrebbe essere causa della formazione di condensa o muffa sulle superfici delle lenti, conservare il binocolo/cannocchiale in un luogo fresco e asciutto. In seguito all'uso durante una giornata di pioggia o di notte, lasciare che l'unità si asciughi completamente a temperatura ambiente e quindi riporla in un luogo fresco e asciutto.
- Per la conservazione prolungata, collocare il binocolo/cannocchiale in una busta di plastica o in un contenitore a chiusura ermetica con un essiccante. Se questo non fosse possibile, riporre l'unità in un luogo pulito e ben ventilato, all'esterno della custodia in quanto facilmente soggetta alla formazione di muffa.
- Non lasciare il binocolo/cannocchiale all'interno dell'automobile durante una giornata afosa e soleggiata, né vicino a un apparecchio che genera calore. Queste condizioni potrebbero danneggiare o avere un effetto negativo su di essi.

MANUTENZIONE E CONSERVAZIONE
1. Usando un pennello soffice, rimuovere la polvere accumulatasi all'interno dell'anello di messa a fuoco, dell'anello di regolazione diottrica o in altre parti rotanti.
2. Dopo aver rimosso la polvere con un soffietto, pulire la superficie usando un panno morbido e pulito. Dopo l'uso in una località di mare, bagnare leggermente un panno morbido e pulito con dell'acqua, e strofinarlo per rimuovere il sale che potrebbe essere presente sulla superficie. Terminata questa operazione, asciugare la superficie usando un panno asciutto. Non usare benzene, diluenti o altri solventi organici.
3. Per spolverare la superficie delle lenti, usare un pennello morbido e non impregnato di sostanze oleose.
4. Per rimuovere macchie o impronte digitali dalla superficie delle lenti, strofinare con delicatezza le lenti con un panno di cotone pulito e morbido. Per pulire le macchie più resistenti, utilizzare una piccola quantità di alcol puro (etanolo) o un detergente per lenti normalmente in commercio e procedere con un movimento circolare dal centro della lente verso l'esterno. Non utilizzare utensili o oggetti duri in quanto potrebbero graffiare la superficie delle lenti.

ARTICOLI FORNITI

• Binocolo	× 1	• Custodia morbida	× 1
• Tracolla	× 1	• Cappuccio per oculari	× 2

Nota: I copriobiettivi non sono inclusi in dotazione.

FUNZIONAMENTO

1) Regolazione della distanza interpupillare
Guardando il soggetto attraverso gli oculari ①, ruotare delicatamente il corpo del binocolo finché le due immagini del soggetto non diventino un'unica immagine (Fig. 1).

2) Regolazione diottrica
(Bilanciamento della vista destra e sinistra)
1 Ruotare l'anello di messa a fuoco ④ fino ad ottenere un'immagine nitida del soggetto nell'oculare sinistro.
2 Ruotare l'anello di regolazione diottrica ③ dell'oculare destro fino ad ottenere un'immagine nitida dello stesso soggetto nell'oculare destro.

* Per la messa a fuoco mediante l'anello di regolazione diottrica ③ o l'anello di messa a fuoco ④, ruotarli in senso antiorario per mettere a fuoco un soggetto vicino, oppure in senso orario per un soggetto distante.
* Dopo aver regolato correttamente la messa a fuoco, si consiglia di memorizzare la posizione dell'indice dell'anello di regolazione diottrica ③ in modo che in futuro si possano regolare le diottrie più velocemente.

3) Messa a fuoco
Qualora si guardi un soggetto differente, regolare l'anello di messa a fuoco ④ fino ad ottenere un'immagine nitida.

CARATTERISTICHE TECNICHE

Tipo		Tipo con messa a fuoco centrale con prisma a tetto	
Modello		ACULON T02 8×21	ACULON T02 10×21
Ingrandimento	(×)	8	10
Diametro effettivo dell'obiettivo	(mm)	21	21
Campo visivo reale	(°)	6,3	5,0
Campo visivo angolare (apparente)	(°)*	47,5	47,2
Campo visivo a 1.000m	(m) (piedi)	110 330	87 262
Pupilla di uscita	(mm)	2,6	2,1
Luminosità relativa		6,8	4,4
Accomodamento dell'occhio	(mm)	10,3	8,3
Distanza messa a fuoco primi piani	(m)** (piedi)**	3,0 9,8	3,0 9,8
Lunghezza	(mm) (pollici)	87 3,4	87 3,4
Larghezza	(mm) (pollici)	104 4,1	104 4,1
Spessore	(mm) (pollici)	34 1,3	34 1,3
Peso	(g) (once)	195 6,9	195 6,9
Regolazione distanza interpupillare	(mm)	56-72	56-72

* Numero calcolato con la formula [tan ω' = Γ x tan ω]
Campo visivo apparente: 2 ω', Ingrandimento: Γ , Campo visivo reale: 2 ω
** Con vista normale senza adattamento

- Questo prodotto non è impermeabile. Pertanto, evitare di bagnarlo esponendolo a pioggia, getti d'acqua, ecc.
- Per conservare il binocolo in condizioni ottimali, Nikon Vision consiglia una periodica revisione da parte di un rivenditore autorizzato.

- Design e dati caratteristici sono soggetti a variazioni senza preavviso.
- Senza autorizzazione scritta di NIKON VISION CO., LTD., non è possibile riprodurre in nessun modo, in tutto o in parte, il presente manuale (salvo brevi citazioni in recensioni o articoli critici).

Русский

ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЯ ПЕРЕД НАЧАЛОМ ЭКСПЛУАТАЦИИ

Благодарим вас за покупку бинокля производства Nikon.
Строго соблюдайте следующие указания с целью надлежащего использования аппарата и предотвращения потенциально опасных ситуаций.

1 Перед началом эксплуатации изделия внимательно прочтите "МЕРЫ ОБЕСПЕЧЕНИЯ БЕЗОПАСНОСТИ", "МЕРЫ ПРЕДОСТОРОЖНОСТИ ПРИ РАБОТЕ С ПРИБОРОМ" и инструкции о правильном использовании изделия, прилагаемые к нему.
2 Держите эти инструкции в легкодоступном месте для обращения к ним за справкой.

Для того чтобы защитить себя и окружающих от возможных травм и/или имущественного ущерба или потерь, необходимо тщательно следить за соблюдением всех инструкций, предупреждений и предостережений относительно эксплуатации данного изделия и ухода за ним.

⚠ ОСТОРОЖНО
Это обозначение предупреждает, что любая неправильная эксплуатация в нарушение приведенных здесь указаний, может привести к смерти или получению серьезных травм.

⚠ ВНИМАНИЕ
Это обозначение предупреждает, что любая неправильная эксплуатация в нарушение приведенных здесь указаний, может привести к травме или к физическому повреждению прибора.

МЕРЫ ПРЕДОСТОРОЖНОСТИ ПРИ РАБОТЕ С ПРИБОРОМ
Пункты в данной секции указывают на то, что любая неправильная эксплуатация в нарушение приведенных здесь указаний, может негативно сказаться на рабочих характеристиках и функциональности изделия.

МЕРЫ ОБЕСПЕЧЕНИЯ БЕЗОПАСНОСТИ

⚠ ОСТОРОЖНО!
Никогда не смотрите прямо на солнце через бинокль/монокуляр.
Наблюдение непосредственно за солнцем и другими источниками яркого света может серьезно повредить глаза или вызвать слепоту.

⚠ ВНИМАНИЕ!
- Не оставляйте бинокль/монокуляр на неустойчивой поверхности. Он может упасть и причинить травму.
- Не смотрите в бинокль/монокуляр при ходьбе. Вы можете натолкнуться на внезапные препятствия и получить травму.
- Не размахивайте биноклем/монокуляром, держа его за ремешок. Он может ударить кого-нибудь из окружающих и причинить травму.
- Мягкий чехол, ремешок и наружные материалы на бинокле/монокуляре, а также наглазники могут изнашиваться с течением времени и оставлять на ткани пятна. Во избежание этого проверяйте их состояние перед каждым использованием и при выявлении ухудшения состояния проконсультируйтесь у авторизованного представителя компании Nikon.
- Продолжительное пользование наглазниками в некоторых случаях может привести к воспалению кожи. В случае возникновения каких-либо симптомов прекратите пользование и немедленно обратитесь за консультацией к врачу.
- Будьте осторожны, чтобы не защемить пальцы при выполнении регулировки межзрачкового расстояния или диоптрийной настройки. Будьте особенно осторожны, если вы разрешаете пользоваться биноклем маленьким детям.
- Не оставляйте полиэтиленовый пакет, используемый для упаковки, в местах, доступных маленьким детям. Дети могут приложить его ко рту и задохнуться.
- Будьте внимательны, чтобы дети нечаянно не проглотили крышку или наглазник. Если это произойдет, немедленно обратитесь за консультацией к врачу.
- Не разбирайте бинокль/монокуляр. Ремонт должен проводиться только авторизованным представителем компании Nikon.

МЕРЫ ПРЕДОСТОРОЖНОСТИ ПРИ РАБОТЕ С ПРИБОРОМ

РАБОТА С ПРИБОРОМ И ОРГАНЫ УПРАВЛЕНИЯ
- Не разводите правый и левый тубусы биноклей за их пределы. Также будьте осторожны, чтобы не повернуть кольцо диоптрийной настройки или фокусировочное кольцо за их пределы.
- Не допускайте попадания дождя, водяных брызг, песка и грязи.
- Всегда защищайте бинокль/монокуляр от ударов. Если не удается получить нормальное изображение после падения или намокания бинокля/монокуляра, немедленно доставьте прибор авторизованному представителю компании Nikon.
- Когда прибор подвергается резкому перепаду температур, на поверхности линз может происходить конденсация влаги. В таком случае тщательно просушите бинокль/монокуляр при комнатной температуре.

ХРАНЕНИЕ
- Высокая влажность может привести к конденсации воды или образованию плесени на поверхности линз. Поэтому храните бинокль/монокуляр в сухом прохладном месте. После использования прибора в дождливый день или ночью тщательно просушите его при комнатной температуре, а затем уберите на хранение в сухое прохладное место.
- При продолжительном хранении держите бинокль/монокуляр в пластиковом пакете или герметичном контейнере с влагопоглотителем. Если это невозможно, храните прибор отдельно от чехла в чистом, хорошо проветриваемом месте, поскольку он легко подвергается негативному воздействию влаги.
- Не оставляйте бинокль/монокуляр в автомобиле в жаркий или солнечный день или вблизи оборудования, генерирующего тепло. Это может повредить прибор или оказать на него негативное воздействие.

УХОД И ХРАНЕНИЕ
1. Удалите пыль, скопившуюся на фокусировочном кольце, кольце диоптрийной настройки или на других вращающихся частях, с помощью мягкой кисточкой.
2. Удалив пыль с помощью резиновой груши, протрите поверхность корпуса мягкой чистой тканью. После использования прибора у моря слегка смочите мягкую чистую ткань в воде и протрите налет соли, который мог остаться на поверхности корпуса. Затем вытрите поверхность корпуса сухой тканью. Запрещается использовать бензин, разбавитель или другой органический растворитель.
3. Для удаления пыли с поверхности линз используйте мягкую кисточку, свободную от любых жиров и масел.
4. Для удаления пятен или грязных следов (например, отпечатков пальцев), с поверхности линз, очень осторожно протирайте линзы мягкой чистой хлопчатобумажной тканью. Используйте небольшое количество чистого спирта (этанола) или средства для очистки линз, которое можно приобрести в магазинах, для удаления плохо поддающихся очистке пятен; удаление выполняйте круговым движением от центра линзы к наружному краю. Не используйте твердые предметы, поскольку это может привести к появлению царапин на поверхности линз.

ПРЕДМЕТЫ В КОМПЛЕКТЕ ПОСТАВКИ

• Бинокль	× 1	• Мягкий чехол	× 1
• Ремень	× 1	• Крышки окуляров	× 2

Примечание. Крышки линз объектива не входят в комплект поставки.

РАБОТА

1) Регулировка межзрачкового расстояния
Наблюдая объект через окуляры ①, осторожно поворачивайте корпус биноклея так, чтобы оба изображения объекта слились в одно (Рис. 1).

2) Диоптрийная настройка
(Балансировка правого и левого полей зрения.)
1 Поворачивайте фокусировочное кольцо ④ до тех пор, пока не будет получено резкое изображение желаемого объекта в левом окуляре.
2 Поворачивайте кольцо диоптрийной настройки ③ на правом окуляре до тех пор, пока не будет получено резкое изображение того же объекта в правом окуляре.

* Для выполнения фокусировки с помощью кольца диоптрийной настройки ③ или фокусировочного кольца ④, поворачивайте кольцо против часовой стрелки, чтобы сфокусировать бинокль на расположенном близко объекте, или по часовой стрелке для фокусировки на удаленном объекте.
* При правильно настроенной фокусировке запомните позицию на шкале кольца диоптрийной настройки ③ для упрощения выполнения диоптрийной настройки в будущем.

3) Фокусировка
При переходе к наблюдению другого объекта поворачивайте фокусировочное кольцо ④ до тех пор, пока не будет получено резкое изображение.

ТЕХНИЧЕСКИЕ ХАРАКТЕРИСТИКИ

Тип		бинокль с крышеобразной призмой и центральной фокусировкой	
Модель		ACULON T02 8×21	ACULON T02 10×21
Увеличение	(×)	8	10
Эффективный диаметр линзы объектива	(мм)	21	21
Фактическое поле зрения	(°)	6,3	5,0
Угловое поле зрения (видимое)	(°)*	47,5	47,2
Поле зрения на удалении 1 000 м	(м) (футы)	110 330	87 262
Выходной зрачок	(мм)	2,6	2,1
Относительная яркость		6,8	4,4
Удаление выходного зрачка	(мм)	10,3	8,3
Минимальное расстояние фокусировки	(м)** (футы)**	3,0 9,8	3,0 9,8
Длина	(мм) (дюймы)	87 3,4	87 3,4
Ширина	(мм) (дюймы)	104 4,1	104 4,1
Толщина	(мм) (дюймы)	34 1,3	34 1,3
Вес	(г) (унции)	195 6,9	195 6,9
Регулировка межзрачкового расстояния	(мм)	56-72	56-72

* Число рассчитано по формуле [tg ω' = Γ x tg ω]
Видимое поле зрения: 2 ω', Увеличение: Γ , Фактическое поле зрения: 2 ω
** С нормальным зрением, без дополнительных приспособлений

- Данное изделие не является водонепроницаемым. Следовательно, следует не допускать его попадания под дождь, брызги воды и т. д.
- Для поддержания биноклей в отличном состоянии Nikon Vision рекомендует проводить регулярное техническое обслуживание у официального дилера.

- Конструкция и технические характеристики могут изменяться без уведомления.
- Запрещается воспроизводить данное руководство в любой форме, полностью или частично (за исключением кратких цитат в критических статьях и обозрениях), без письменного разрешения на то компании NIKON VISION CO., LTD.

Português

PRECAUÇÕES

Obrigado por comprar um binóculo Nikon.
Observe rigorosamente as diretrizes a seguir para usar o equipamento corretamente e evitar o risco de acidentes perigosos.

1 Antes de usar o produto, leia cuidadosamente as "PRECAUÇÕES DE SEGURANÇA", "PRECAUÇÕES DE OPERAÇÃO" e as instruções que acompanham o produto sobre o uso correto.
2 Mantenha essas instruções em local de fácil acesso para referência.

Para proteger você e terceiros de possíveis lesões e/ou danos à propriedade ou perda desta, solicitamos gentilmente que você preste muita atenção a todas as instruções, advertências e avisos de cuidado referentes ao uso e cuidado deste produto.

⚠ ADVERTÊNCIA
Esta indicação alerta você para o fato de que qualquer uso inadequado, ignorando o conteúdo descrito neste documento, pode potencialmente resultar em morte ou lesões sérias.

⚠ CUIDADO
Esta indicação alerta você para o fato de que qualquer uso inadequado, ignorando o conteúdo descrito neste documento, pode resultar em potenciais lesões ou pode causar apenas danos físicos.

PRECAUÇÕES DE OPERAÇÃO
Os itens contidos nesta seção alertam você para o fato de que qualquer uso inadequado, ignorando o conteúdo descrito neste documento,– pode afetar de forma negativa o desempenho e a funcionalidade do produto.

PRECAUÇÕES DE SEGURANÇA

⚠ ADVERTÊNCIA!
Nunca olhe diretamente para o sol ao usar o binóculo/monóculo.
Olhar diretamente para o sol ou luz forte pode provocar graves danos nos olhos ou cegueira.

⚠ CUIDADO!
- Não deixe o binóculo/monóculo em um local instável. Ele pode cair e causar lesões.
- Não olhe pelo binóculo/monóculo ao caminhar. Você pode bater em objetos inesperados e se machucar.
- Não balance o binóculo/monóculo pela alça. Ele pode bater em alguém e causar lesões.
- O estojo macio, a alça e os materiais externos usados no binóculo/monóculo e os oculares podem se deteriorar com o tempo e manchar a roupa. Para evitar isso, verifique as condições desses itens antes de cada uso e consulte o representante de serviço autorizado Nikon caso constate tal deterioração.
- Se você usar os oculares por um período prolongado, poderá sofrer uma inflamação na pele. Se apresentar qualquer sintoma, descontinue o uso e consulte imediatamente um médico.
- Tenha cuidado para não beliscar o dedo ao ajustar a distância interpupilar ou a dioptria. Tenha especial cuidado se deixar crianças pequenas usarem o binóculo.
- Não deixe a bolsa de polietileno usada como embalagem ao alcance de crianças pequenas. As crianças podem colocá-la na boca e se asfixiar.
- Tenha cuidado para que crianças pequenas não engulam, por descuido, a tampa ou o ocular. Se isso ocorrer, consulte imediatamente um médico.
- Não desmonte o binóculo/monóculo. O reparo deve ser deixado aos cuidados de um representante de serviço autorizado Nikon.

PRECAUÇÕES DE OPERAÇÃO

OPERAÇÃO E CONTROLES
- Não abra os tubos direito e esquerdo do binóculo além dos seus limites. Tenha cuidado também para não girar o anel de dioptria e o anel de foco além de seus limites.
- Evite chuva, respingos de água, areia e lama.
- Sempre proteja o binóculo/monóculo contra impactos. Se você não puder obter uma imagem normal após deixar cair ou molhar o binóculo/monóculo, leve-o imediatamente a um representante de serviço autorizado Nikon.
- Quando exposto a mudanças repentinas de temperatura, pode ocorrer condensação de água nas superfícies das lentes. Nesse caso, limpe completamente o binóculo/monóculo à temperatura ambiente.

ARMAZENAGEM
- Pode ocorrer condensação da água ou bolor nas superfícies da lente devido à alta umidade. Portanto, armazene o binóculo/monóculo em um local fresco e seco. Após o uso em um dia chuvoso ou durante a noite, seque-o à temperatura ambiente e guarde-o em local fresco e seco.
- Para guardar por um período prolongado, mantenha o binóculo/monóculo em um saco plástico ou em um recipiente hermético com um produto dessecante. Se isso não for possível, armazene-o em um local limpo e bem ventilado, separado do estojo, uma vez que este é facilmente afetado pela umidade.
- Não deixe o binóculo/monóculo no carro em um dia quente ou ensolarado, ou perto de equipamento gerador de calor. Isso pode danificá-lo ou afetá-lo de forma negativa.

MANUTENÇÃO E ARMAZENAGEM
1. Remova a poeira acumulada no anel de foco, no anel de dioptria ou em outras peças giratórias com uma escova macia.
2. Após remover a poeira com um soprador, limpe a superfície do corpo utilizando um pano macio e limpo. Após a utilização à beira-mar, molhe levemente um pano macio e limpo com água e limpe o sal que pode estar na superfície do corpo. Depois, seque o corpo com um pano seco. Não use benzeno, tíner ou outro solvente orgânico.
3. Ao remover a poeira da superfície da lente, use uma escova macia isenta de óleo.
4. Ao remover manchas ou borrões como impressões digitais da superfície das lentes, limpe as lentes suavemente com um pano de algodão macio e limpo. Use uma pequena quantidade de álcool puro (etanol) ou limpador de lentes disponível em lojas para limpar borrões resistentes, a partir do centro da lente para fora, em movimento circular. Não use nada duro, pois pode arranhar a superfície da lente.

ITENS FORNECIDOS

• Binóculo	× 1	• Estojo macio	× 1
• Alça	× 1	• Tampa da lente